

避難行動判定フロー

台風や大雨に備え、ハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう。

平時に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

必ず取組みましょう

ハザードマップ*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

*ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地やがけのそばなどにお住まいの方は、町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

例外

浸水の危険があっても、
①家屋倒壊等はん濫想定区域の外側である。
②浸水する深さよりも高い居室にいる。
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある。
この3つの条件がそろえば、自宅にとどまり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は、避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅、ホテルなどに避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

いいえ

警戒レベル3が出たら、町が開設する指定避難所に避難しましょう。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅、ホテルなどに避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

いいえ

警戒レベル4が出たら、町が開設する指定避難所に避難しましょう。

マイ・タイムラインについて

マイ・タイムラインとは、台風や大雨などによって災害が起こりそうなときに、自分や家族がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめたものです。

自治体が発令する避難情報に合わせて、どのような行動をとるか整理するのがよいでしょう。

1 ハザードマップで、浸水深・避難場所・避難情報を確認する

ハザードマップで自宅や周辺が浸水するのか確認し、また避難場所とどのような経路で避難するかを確認します。避難指示や土砂災害警戒情報など、どのような情報が出たら避難を開始するのかを確認します。

2 災害発生までにとるべき基本的な行動を考える

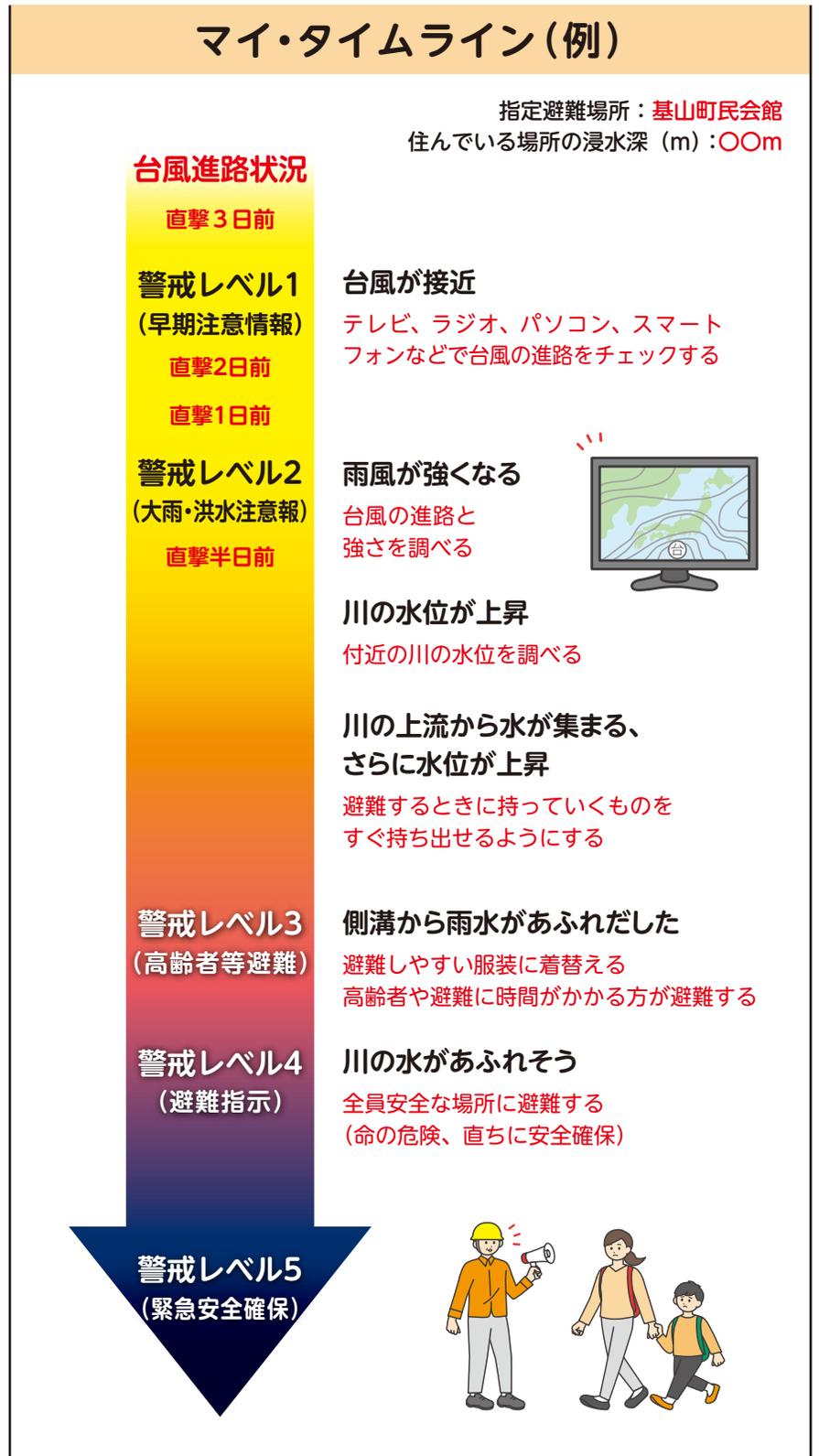
今後の台風情報を調べ始める、川の水位を調べ始める、住んでいるところと上流の雨量を調べ始める、非常持ち出しバッグをチェックする、避難しやすい服装に着替える、安全なところへ移動を始めるなどの基本的な行動とその順番を考えます。

3 家庭の状況をチェックする

車を持っている、祖父母と同居している、ペットを飼っている、家族に持病がある、親戚など避難を受け入れてくれる場所があるなど、避難行動に向けた留意点を確認して、自分たちに必要な行動を考えます。

4 行動を時間ごとに整理する

基本的な行動と、家庭の状況チェックをして基本的な行動以外の自分たちに必要な行動を各時間に並べます。



※上記はマイ・タイムライン作成の一例です。

※避難指示等の避難情報は、災害の状況により判断するため、発令のタイミングが早まることもあります。

国土交通省のサイト「Webでマイ・タイムライン」から、手軽にタイムラインを作成することができます。

<https://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/mytimeline/>

右の二次元バーコードからも、国土交通省のサイト「Webでマイ・タイムライン」を閲覧できます。



マイ・タイムライン チェックシート

台風や大雨などによって災害が発生するまでの備えを、チェックしよう!

「台風が発生」してから
「川の水があふれる」まで

あなたのタイムライン

～とるべき行動を
記入しましょう～

備えの例

～台風発生から川の水があふれるまで、
どんな行動をするかチェックしましょう～

3日前

1 台風が発生

警戒レベル1

天気予報で台風が
きたって言っているよ。
まだ雨や風は強くないね。



- 台風の今後の推移を調べる
- 家族で避難について話しあう
- 家の周りに風で飛ばされるようなものがないか確認する

1日前

2 台風が近づいて、雨や風が だんだん強くなる

警戒レベル2

雨や風が強くなると、
お出かけは大変だね。

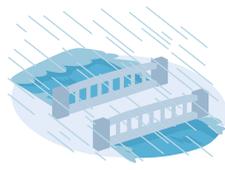


- テレビ、インターネット等で、雨や川の
様子に注意する
- 避難するときに持って行くものを準備する
- 家族と連絡を取りあう

半日前

3 雨が集まって、川の水が だんだん増える

自分がいるところで降って
いなくても、上流で雨が
降れば川の水は増えてくるよ。



- ハザードマップで、
避難場所、避難手段を再確認する



- 川の水位を調べ始める(直接見に行かないように注意!)

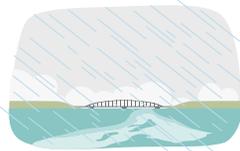


高齢者等避難

4 激しい雨で、川の水がどんどん 増えて、河川敷にも水が流れる

警戒レベル3

このまま増えると、
川の水があふれるかも。



- 携帯メール等で避難情報を受信する

- 安全なところへ移動を始める

※避難指示等の避難情報は、災害の状況により判断するため、発令のタイミングが早まることもあります。

避難指示

5 川の水がいっぱいであふれそう

警戒レベル4

もうギリギリ。川の水が
あふれる前に、安全な
ところへ逃げなげや!



避難完了

緊急安全確保

6 川の水があふれた

警戒レベル5

川の水が一気に広がって、
街じゅうが水びたし。
こうなると動けないぞ。

